

MEET UP CHUBU Vol.80

AM技術(Additive Manufacturing)

in 岐阜大学 3次元積層造形活用技術開発センター



G-ICAM

「MEET UP CHUBU」は、「共同研究、新事業展開に向けたオープンイノベーション（協業先の探索）」を目的としたイベントプラットフォームです。大学、企業、スタートアップなど、オープンイノベーション（協業先の探索）を希望する多様な登壇者が、自らの取組や協業者に求めるニーズ・シーズの発信を通じ、中部地域発の新たなプロジェクトが次々と生まれることを目指します。また、ここで生まれたプロジェクトは、産学官の各種支援により、事業化・社会実装の加速を目指します。

3/6

FRIDAY
14:00
- 18:00



会場：**40**名（先着順） オンライン：上限無し

※会場参加の申込多数の場合は、1社からの参加者数を調整する場合があります。
共同研究や新事業展開など協業先探索にご関心のある方



岐阜大学3次元積層造形活用技術開発センター & オンライン
(OKB岐阜大学プラザ1階 (TOIC棟))

※参加登録いただきましたメールアドレス宛にオンラインURLをお送りいたします。

PROGRAM

14:00～ (現地参加者のみ)

◆ 「施設見学」

岐阜大学3次元積層造形活用技術開発センター、地域連携スマート金型技術研究センターの見学

15:00～

◆ 「主催者挨拶」

岐阜大学 副学長 王志剛 氏

◆ 「岐阜大学3次元積層造形活用技術開発センターが目指す共創研究とその展開」

岐阜大学 3次元積層造形活用技術開発センター センター長 新川真人 氏

◆ 「金属3Dプリンタ(AM)で実現する高付加価値金型」

株式会社ソディック MC・AM技術営業部 部長 宮下健一郎 氏

◆ 「金型の積層造形に適した粉末材料」

大同特殊鋼株式会社 機能製品事業部 粉末製品部 粉末技術サービス室 副主席部員 奥村鉄平 氏

◆ 「大陽日酸「AM Advanced Solution」ご紹介」

大陽日酸株式会社 イノベーションユニットイノベーション営業部 丸山剛 氏

◆ 「「アルミダイキャスト金型への金属AM技術適用」の現在地」

株式会社日本精機 営業部 部長 松本英寛 氏

◆ 「金属AMを活用した3次元冷却金型のアルミダイカスト工程への適用」

株式会社豊田自動織機 生技開発センターCSプロジェクト

兼)コンプレッサ事業部 アルミ技術部 兼)ダイエンジニアリングセンター 素形材開発室 工法開発G

プロジェクトリーダー 佐藤良輔 氏

◆ 「射出成形金型への金属3Dプリンター適応事例」

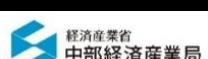
ムトー精工株式会社 技術・開発部 金型担当次長 門屋博人 氏

17:10～ (現地参加者のみ)

◆ 「ネットワーキング」

イベント終了後、懇親会（会費制）を岐阜駅周辺で開催予定です。
詳細については、申込フォームで参加希望でお申込みの方に別途ご案内いたします。

● 主 催



G-ICAM

● 申込締切

3/5 THURSDAY
16:00

※現地参加は
2/27(金)16:00締切

● 申込方法

右の二次元コードから
申込フォームに必要事項を
記入してお申込みください。

